



令和5年度 第1回川崎地域 地域医療構想調整会議
資料8

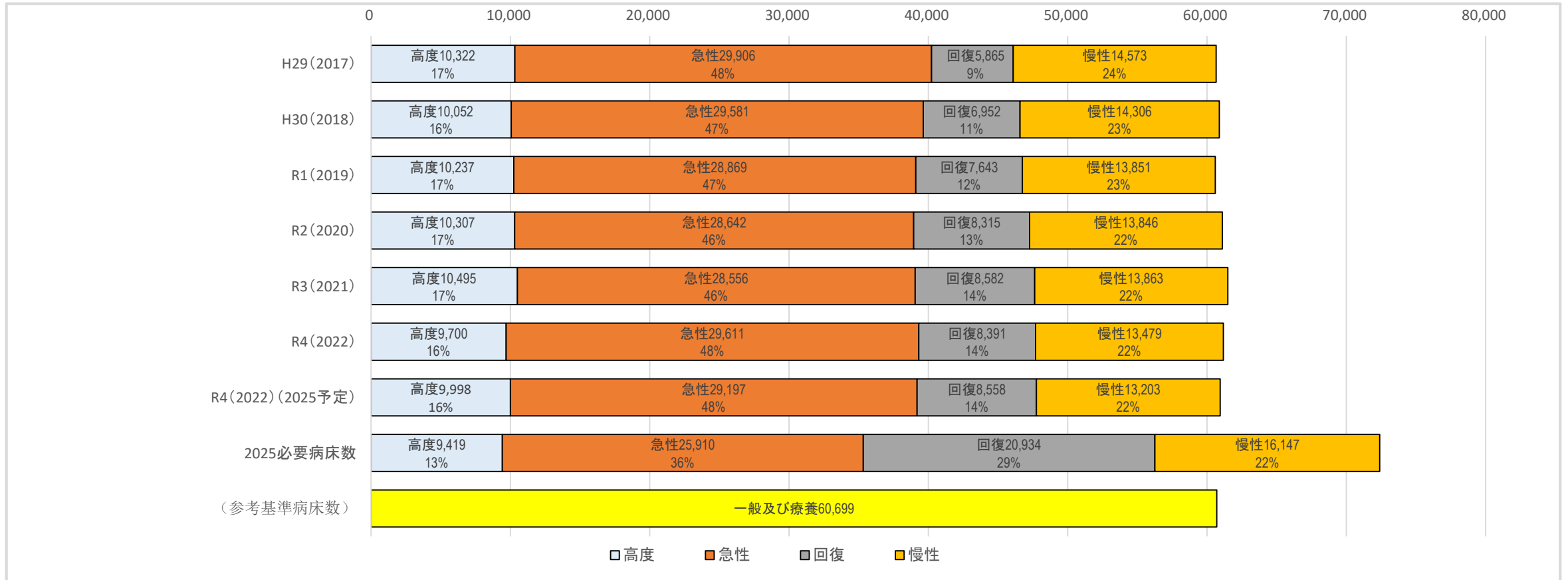
報告：令和4年度病床機能報告(速報値)について

1. 速報値（県全体）

項目	4機能区分						計
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	介護医療院等	
2022.7.1 時点(A)	9,700	29,611	8,391	13,479	1,122	—	62,303
2025時点(B)	9,998	29,197	8,558	13,203	289	—	61,245
必要病床数(C)	9,419	25,910	20,934	16,147	—	—	72,410
(A) - (C)	281	3,701	△12,543	△2,668	[1,122]	—	△10,107

※ 休棟中等には休棟中、廃止予定等のほか、未選択の病床数を含む。

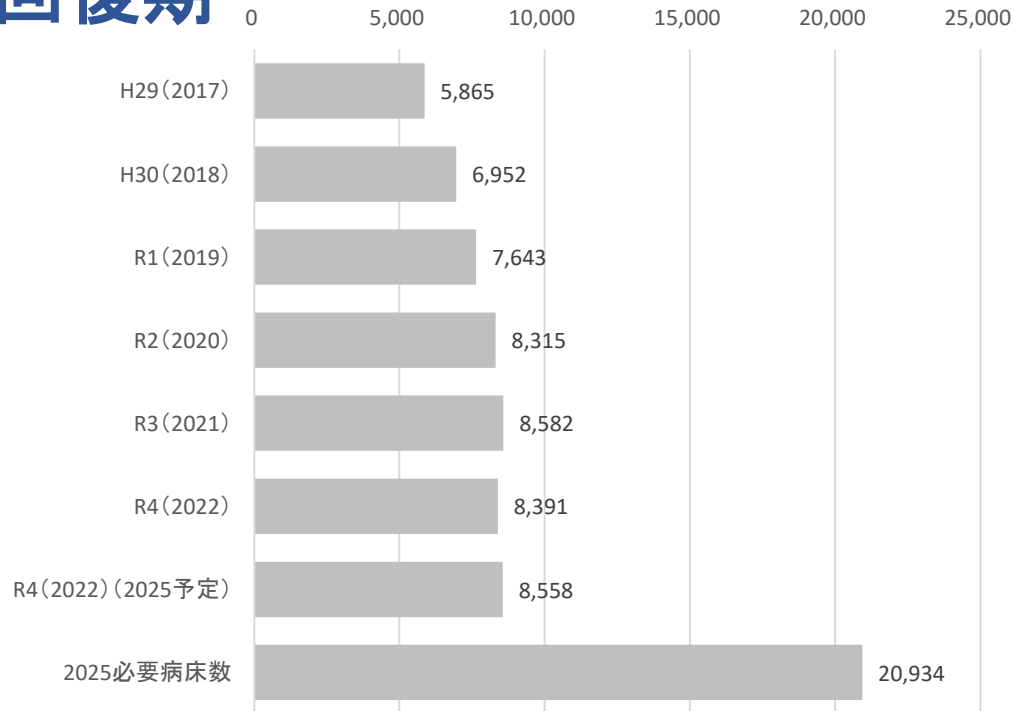
2. 病床数の推移（病院＋診療所）



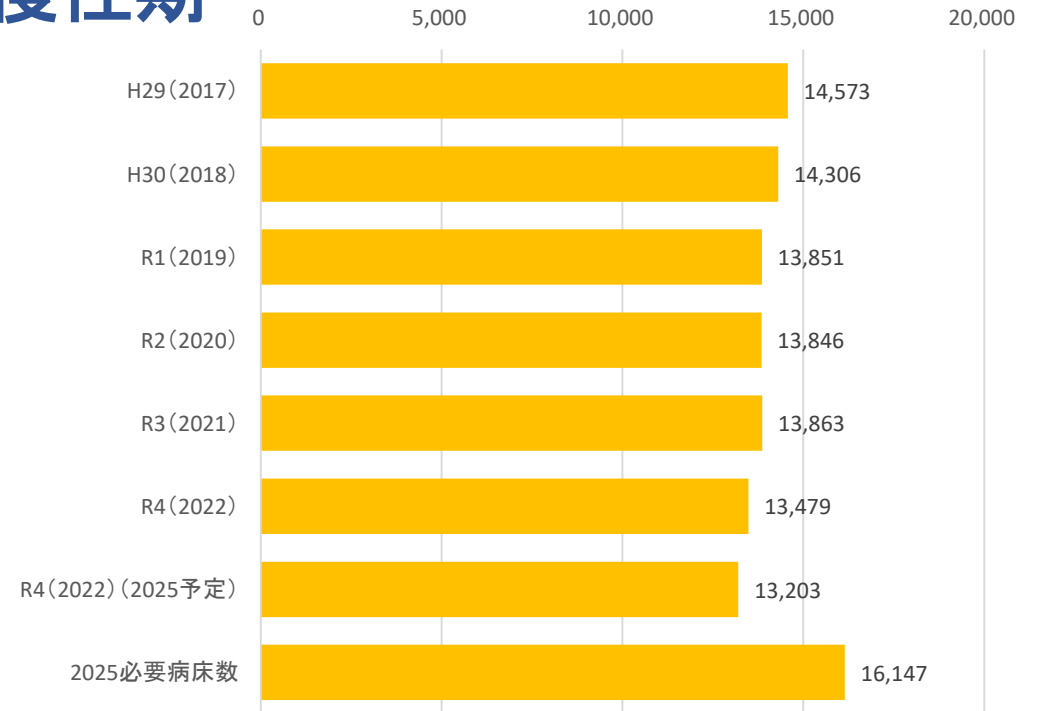
➤ 必要病床数として推計した4機能区分の割合と比較すると、急性期が多い状況

3.回復期・慢性期病床数の推移、その他

回復期



慢性期



2025年の予定病床数に対する必要病床数：回復期：12,543床不足、慢性期：2,668床不足

【その他】

2025年時点の休棟等の病床：289床と減少傾向にあるが、2025年が目前に迫っていることから、休棟等の病床に関する対応については今後検討